

令和5年6月12日

各位

日本国語教育学会岐阜県支部長 小林 正徳

令和5年度 岐阜研究大会開催について（ご案内）

《大会主題》

学び手の側に立つ国語教育 ～多様性に根ざす指導の創意工夫～

1 主 催

日本国語教育学会岐阜県支部

2 後 援

岐阜県教育委員会

3 日 時

令和5年8月20日（日） 10:00～16:00

4 会 場

岐阜聖徳学園大学（岐阜市柳津町高桑西一丁目1番地） ※対面方式

5 内 容

（1）総 会

岐阜県支部長 小林正徳（岐阜聖徳学園大学）

（2）全体会

①シンポジウム 「郷土を舞台とした文学作品教材化の観点」

提案 ～芥川龍之介の見た大垣（疑惑）～
シンポジスト

名古屋芸術大学教授

西田拓郎

琉球大学名誉教授

武藤清吾

筑波大学准教授

長田友紀

岐阜市立厚見中学校教諭

平野栄子

東海学園大学教授

金津琢哉

日本国語教育学会会長

桑原 隆

コーディネーター

②講話

（3）分科会

○小学校部会

提案1 「生きてはたらく言語能力を高める国語科学習
～楽しくて、力が付く言語活動の工夫～」

岐南町立北小学校教諭

松原圭史

提案2 「俳句づくりを生かした学校づくり」

郡上市立那留小学校教諭

布施 力

指定討論者

岐阜聖徳学園大学教授

中村哲也

展望

日本国語教育学会会長

桑原 隆

○中学校部会

提案1 「合意形成に向けて話し合う力を育てる指導の実践と検証」

大垣市立上石津中学校教諭

片山博寿

提案2 「確かな読みの力をつける指導の在り方」

白川町立黒川中学校教諭

小平正俊

指定討論者

岐阜県支部理事

古田雅通

展望

筑波大学准教授

長田友紀

○高校部会

座談会 「新しい科目の授業をいかにつくっていくか」

岐阜県立池田高校講師

西岡裕二

岐阜大学教授

小林一貴

愛知学泉大学教授

宮武里衣

- 6 参加費 千円（学生五百円） 他「岐阜国語教育研究 第17号」千円
※なお閉会后、岐阜羽島駅周辺にて懇親会を予定しております。

7 参加申込みについて

右のQRコードまたはURLから、参加申込みフォームへアクセスし、メールアドレスの登録と申込みを行ってください。

申込み完了後、3日以内に確認メールを配信させていただきます。

もし、申込みをしたにもかかわらず配信メールが届かない場合は、大変申し訳ございませんが、登録したメールアドレスに誤りがあることが考えられます。その際は、再度申込みを行ってください。



<https://forms.office.com/r/N7gZC0ECnM>

締め切りは、令和5年7月28日（金）です。

8 その他

ご不明な点等ございましたら、下記事務局 長村までお問い合わせください。

《問い合わせ先》

日本国語教育学会岐阜県支部
総務部長 長村 寛（岐阜聖徳学園大学）
TEL 058-279-6812（勤務先）
E-mail osamura.satoru@shotoku.ac.jp